OBMマンスリー
2015.8月号 Vol.184
2015年8月25日発行

編集・発行
一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会
大阪市北区中津1-2-19　新清風ビル２Ｆ
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール　info@obm.or.jp
ホームページ　www.obm.or.jp

義務化されるストレスチェック制度

仕事や職場生活による過度のストレスから、うつ病などの精神疾患を引き起こしたり、最悪の場合、自殺に結び付いたりするケースが社会問題になっています。厚生労働省は2006年にメンタルヘルス指針を公表し、従業員のストレスチェック体制の整備を企業に促してきましたが、改善は進んでいません。そこで昨年６月に公布された改正労働安全衛生法で、従業員の心理的な負担の程度を把握するための検査と、その結果に応じた面接指導などを企業に義務付けました。これが「ストレスチェック制度」です。今年12月１日から実施されます。対象の事業場の規模によっては、当分の間、努力義務とされる場合もありますが、企業にとって、従業員のメンタルヘルスの維持・向上は円滑な経営の基礎となるはずです。積極的な取り組みが求められます。

以下、「ストレスチェック制度」の概要をＱ＆Ａ方式でまとめました。

（一社）大阪ビルメンテナンス協会事務局

Q　メンタルヘルスの問題は、そんなに深刻なのですか？

A　精神障害に関する労災の請求件数は年々増加し、2013年度には1,409件に達しています。06年に厚労省がメンタルヘルス指針を出した後も増加傾向に変わりはありません。仕事による強い不安や心の負担から、自殺に至るなどの深刻なケースが報道されることも少なくありません。

Q　企業と従業員双方に「義務付け」られるのですか？

A　「義務化」とは、ストレスチェック体制を整備する企業の義務のことです。従業員がメンタルヘルス不調で治療中など、チェックを受ける負担が大きい場合などは強制にならないよう配慮されています。義務化の対象となるのは、常時50人以上の従業員がいる「事業場」です。会社全体ではなく個々の事業場の人数ですが、それ以下の規模であっても、努力義務が定められています。

Q　企業はどんなことに取り組めばいいのですか？

A　制度の目的は、病気の発見ではなく、定期的にチェックを実施することによって、従業員本人にストレスの状況について自覚してもらう一方、企業がストレスの程度を把握することによって、職場環境の改善につなげ、メンタルヘルス不調が起きることを事前に予防することです。

Q　結果の取り扱いはどうなりますか？

A　ストレスチェックの実施者になれるのは、①医師（産業医）、②保健師、③一定の研修を終えた看護師・精神保健福祉士などです。面接指導は医師に限られます。高ストレス者として面接指導が必要と評価された従業員から申し出があった場合には、医師による面接指導を受けさせることが企業の義務になります。従事した人には守秘義務があり、本人の同意がない限り、結果は企業に提供できません。また、これらの申し出や結果を理由にした従業員の不利益な取り扱いは禁止されています。

※詳しくは、厚生労働省のホームページを参照ください。

委員会・部会

経営委員会

７月29日（水）出席者12名　　協会会議室

１．理事会報告について
２．ＥＡ21セミナーについて
　９月14日にエコアクション21セミナーを開催する事を決定した。
３．講演会について
　ユーマスブレインの丸山講師をお招きし、11月末又は12月初旬に講演会を実施する事となった。
４．ＢＣＰ策定プロジェクトについて
　次回経営委員会において今までのプロジェクトにて作成した資料を精査し、最終的にどのような媒体で本プロジェクトを発信するかについて協議する事となった。
５．その他
　委員長より今年度の経営委員会にて取り組む事柄について説明を受けた。
　①ＢＣＰ、②エコアクション21、③講演会・セミナー、④外国人技能実習生制度、⑤会員企業向けアンケート

広報委員会

７月15日（水）出席者８名　　協会会議室

１．ＯＢＭこみゅにけ～しょんずについて
　ＯＢＭこみゅにけ～しょんずの進捗状況について確認した。
２．マンスリーについて
　ＯＢＭマンスリーの編集作業を実施した。
３．全国ビルメンヒューマンフェアについて
　全国ビルメンヒューマンフェアについて広報委員からの参加者を確認した。
４．天神祭について
　天神祭について、神輿・清掃ボランティアの撮影班の出席者を確認した。

賛助会世話人会

７月27日（月）出席者13名　　協会会議室

１．新役員について
　代表世話人、副代表世話人、幹事を決定
２．ミニ展示会・講習会について
　・平成27年度開催日程
　　平成27年10月22日（木）、平成28年２月16日（火）
　・平成27年10月22日（木）出展企業・講習会
　　出展：６社、講習会：２社
　　（インテックスソリューション株式会社出展及び講習会 決定）

労務委員会

７月14日（火）出席者12名　　協会会議室

１．労働衛生大会について
　・９月25日（金）ドーンセンターで開催
　・特別講師の選定
　・ＤＶＤ上映の選定
　　【Ｇ－24】自転車の安全な乗り方に決定した。
　・景品の選定
　・当日の役割分担の確認
２．ＫＹＴ実務者講習会について
　・内容の確認　@1,500で参加者を募る。
３．労災・通災事故事例の報告について
　・６月の災害発生件数：10件
　　（業務災害：８件、通勤災害：２件）
　・マンスリー記事掲載の確認
４．その他事項について
　・日本ビル新聞の記事「ロープ高所作業安衛則で改正案について
　・日本経済新聞の記事について
　・７月15日の安全パトロールの確認
　・天神祭ボランティア実行委員の確認

環境衛生委員会

７月８日（水）出席者13名　　協会会議室

第二回委員会

１．理事会報告
　剥離廃液の、全協と大阪との解釈の違いについては、大阪の意見を全協に伝えた上で、厚生労働省のお墨付きを頂いて発表したい。
２．新担当副会長・副委員長・及び委員会メンバー紹介
３．基本方針と事業説明（概要は配布資料の通り）
　○１～８号登録の問題点の洗い出し
　○セミナー等の開催
　　・感染症等の勉強会も計画する。
　○関連団体との連絡調整
　　・大阪府とは定期的に意見交換会を開催。

公益委員会

７月15日（水）出席者13名　　協会会議室

１．ＯＢＭ天神祭御神輿巡行・清掃ボランティア実行委員会（15：00～15：30）
　①天神祭について
　②アビリンピック大阪大会の反省会について
　③ビルメン社会貢献セミナーについて
１．天神祭について
　○前日・当日の流れ及び再確認
２．アビリンピック大阪大会について
　○マニュアルの整備と練習場所等の提供
　○指導員間の事前打合せを行い、指導方法等の共有を検討。
３．ビルメン社会貢献セミナーについて
　○日時：平成27年10月９日（金）科学技術センターにて予定。内容は未定。

契約推進委員会

６月17日（水）出席者12名　　協会会議室

１．事業契約について
　・基本方針について追記事項の確認
　　基本方針（追加）１．⑵③「公共工事の品質確保の促進に関する法律」についての調査・研究　３．保全業務マネジメント研究委員会への参画
　・基本方針の内容確認および承認
　・分科会の編成について
　①調査・ネットワーク分科会
　②検査基準分科会
　③積算基準分科会
２．予算について
　・委員会予算の内容確認
３．その他
　・大阪府保全業務マネジメント研究会（６月12日実施）の報告
　・天神祭りについて

ビルクリーニング部会

７月10日（金）出席者23名　　協会会議室

１．加藤部会長より部会運営説明
　・合同部会（定例部会）月１回、班分け・各委員の担当分け（小委員会開催）。
　・土谷委員より以前ＫＫＣ作成の参考教材（ＶＨＳ版）内容説明
２．加藤部会長より、別紙平成27年度ビルクリーニング部会事業計画の説明
　・ビルメンヒューマンフェア2015ＩＮ　北海道　概要説明（研修団、技能競技応援団結成等）
　・ＯＢＭこみゅにけ～しょんずへの寄稿（総合資機材展、ビルクリーニング技能競技大会を執筆）
　・教育教材ＤＶＤ作成内容説明（平成27年～28年度で作成）
　・土谷委員より教育新教材（ＤＶＤ版）作成案１～３の内容説明

警備防災部会委員会

６月18日（木）出席者14名　　協会会議室

１．平成27年度年間行事担当委員の分担について

７月17日（金）出席者14名　　協会会議室

１．警備防災部会の活動業況について
２．警備防災部会担当委員のリーダー選出について
３．立ち入り検査に伴う事前準備について
４．予算について

設備保全部会

６月24日（水）出席者14名　　協会会議室

第１回設備保全部会

１．各小委員会活動報告について
　（管理技術調査研究）
　　・中央監視システムの技術レポートを発行し部会員へ配布予定
　（研修・見学会）
　　・電気事故と安全対策の講習会→７/21開催　参加者申込55名
　　・三菱電機中津川製作所の施設見学会
　　→９/10（木）～９/11（金）開催決定
　（設備保全業務研究）
　　・地震発生対応マニュアルガイドラインの説明
２．その他について
　・27年度テーマ別担当（分掌表）の変更
　・東西交流会
　　①実施内容を確認した。
　　②次年度2018年度の開催について世界ビルメン大会に合わせて（４/４～４/７）開催検討を東京協会より打診あり→開催間隔が短く取り組みが難しい等の意見があり再度東京協会と調整を行う。

７月22日（木）出席者14名　　協会会議室

第２回設備保全部会

１．各小委員会活動報告について
　（管理技術調査研究）
　　・今年度のテーマ「機械警備の技術情報及び基礎技術」の取組について平成11年度発行の技術レポートを参考に機械警備会社「セコム」「アルソック」に協力をお願いし情報収集を行う予定
　（研修・見学会）
　　・平成27年度電気事故と安全対策の講習会を７/21実施　参加者78名にて開催
　　・三菱電機中津川製作所の施設見学会
　　→９/10（木）～９/11（金）
　（設備保全業務研究）
　　・地震発生対応マニュアルガイドラインの再提示
　　①活用出来る参考データについて電子媒体（ＣＤ化等）として配布するのではなくＯＢＭのＨＰ上に地震対応時の基本的な雛形として掲載
　　②ＥＶの閉じ込め救出作業手順の変更
　　→イラスト削除、文言の修正
　　・新テーマの改正フロン法に関しての研究は地震対応マニュアル完成後研究開始予定。
２．その他について
　・設備保全部会における歩掛りの資料提出について
　・27年度テーマ別担当（分掌表）の変更配布

・東西交流会について
実施内容については平成25年度実施内容に準じて開催を行う旨の確認。

７月21日（火）出席者78名　　協会会議室

電気事故と安全対策講習会（研修見学会）

１．講　義－１
「平成26年度中部近畿産業保安監督部近畿支部内の電気事故について」
講師　中部近畿産業保安監督部　近畿支部電力安全課　火力係長　電気工作物検査官　泉池　吉広　様
1)電気事故の概要等について
2)平成26年度電気事故事例について

２．講　義－２
「平成26年度中部近畿産業保安監督部近畿支部内の自家用電気工作物施設の立入検査結果について」
講師　中部近畿産業保安監督部　近畿支部電力安全課　平井健司様
1)立入検査の目的と内容等について
2)立入検査結果について
3)立入検査結果を踏まえた留意事項について

７月27日（火）出席者117名　北浜フォーラム

大阪ビルディング協会技術セミナー

１．建築物の解体等工事における石綿（アスベスト）飛散防止対策について

２．ＰＣＢ含有機器保有者の処理責任について
・ＰＣＢ廃棄物の処理期限　H39．３．31
トランスコンデンサ等⇒ＪＥＳＣＯ大阪ＰＣＢ処理事業所
安定器等⇒ＪＥＳＣＯ北九州ＰＣＢ処理事業所
※ＪＥＳＣＯ：国100％出資会社

３．フロン使用空調等管理者の点検管理義務について
・H27．４．１　改正フロン法施行
・全ての業務用機器に簡易点検・記録簿の記載（３ヶ月）が義務付け
・圧縮機７．５KW以上の機器は専門家の定期点検（１年又は３年に１回以上）が必要

４．大阪市の新築･増改築の際の省エネ適合義務化・再生可能エネルギー導入検討義務について
・平成27年４月１日施行
・建築物を新築・増築する場合は、現行の省エネ法に加えて、非住宅部分の延べ面積10,000㎡以上のものに　1)省エネ基準適合義務、2)再生エネルギー導入に関する提出が義務化
・大阪府、堺市は別制度化⇒ホームページ参照

５．昇降機の安全に関する技術基準の改正について
・H21建築基準法施行令改正
・エレベータの安全性強化策として
1)地震時管制運転装置の設置
2)戸開走行保護装置の設置等による安全基準が明確化された。
・既存の昇降機は現行法には適合していないが違法ではなく継続使用可

６．受動喫煙防止対策とストレスチェックの実施義務について
・受動喫煙防止についての平成15年付けの職場におけるガイドラインが廃止となり、改正法として局長通達・部長通達が発令された。（H27．６．１施行）
・通達は法律としての強制力はない。
・ストレスチェック制度について（H27.12．１施行）
事業者の義務として常時使用する労働者に対して、医師･保健師等による心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施すること
導入にあたっては厚生労働省のホームページを参照

７．マイナンバー制度と事業者の取り組みについて
・2015年10月から日本に住民票を持つ人全てに12桁のマイナンバーが配られる
・2016年１月から社会保障、税、災害対策の行政手続きにマイナンバーが必要となる
・国が求める安全管理措置として管理区域と取扱区域の環境づくりが義務化される
・マイナンバーについての罰則の一つに情報漏えいを起こした社員と会社（社長や役員）の両方が罰せられる。委託先での漏洩にも委託元の責任を問われるので、原則として委託しない方向で取組んだほうが良いように思われる。(マイナンバー収集・登録のシステム化は除く)

近畿地区本部だより

●平成27年度ビルクリーニング技能検定受検のご案内

・受付期間 ：８月24日（月）～９月14日（月）
（消印有効）
・実技試験：平成28年１月13日（水）～
２月４日（木）予定
※指定された受検日は変更できません。
・実技ペーパーテスト・学科試験：
平成27年11月29日（日）
・合格発表：平成28年３月31日（木）
※受検案内は近日中に送達文書にて各企業宛に１部ずつ送付いたします。複数ご入用の向きは大阪協会事務局までご連絡下さい。ビルメンアビリティセンターよりダウンロードもできますので､そちらもご利用下さい。(http://study.j-bma.or.jp) 本年度はシステム改修の為ネット申請ができませんのでご了承ください。

【重要なお知らせ】平成27年度をもって単一等級としてのビルクリーニング技能検定は終了予定

現在、全国ビルメンテナンス協会では、ビルクリーニング技能検定試験における単一等級を複数等級への移行にむけ厚生労働省へ認定申請中です。認定されますと昭和57年から実施してきました単一等級としてのビルクリーニング技能検定試験は、平成27年度をもって終了し、平成28年度以降は、１級、２級、３級等の複数等級になりますので予めご了承ください。なお、複数等級に関する情報は、厚生労働省の認可が下り次第、順次ホームページに公開していきます。

●平成27年度建築物空気調和用ダクト清掃作業従事者研修（大阪会場）のご案内

・日　　時：９月11日（金）９時15分～17時
・会　　場：エル・おおさか
（大阪府立労働センター）
大阪市中央区北浜東３-14
・受 講 料：10,285円
（テキスト代込受講料9,524円、消費税761円）
・締　　切：９月３日（木）
※ＦＡＸにてご案内しておりますが、詳細は事務局までご連絡ください。

●医療関連サービスマーク書類作成説明会のご案内

・日　　時　９月28日（月）13時～17時
・会　　場　(一社)大阪ビルメンテナンス協会
３Ｆ研修室
・参加対象　医療関連サービスマーク（院内清掃業務）の更新予定またはこれから認定申請を希望する事業者の申請担当者
・参 加 費　会員：3,240円／１人（消費税込）
一般：5,400円／１人（消費税込）
・申込方法　参加費を指定の口座にお振込いただき、振込控えを添付の上、参加申込書にてお申込ください。
・締 切 り　９月10日（水）
※ＦＡＸにてご案内いたしますが、詳細は事務局までご連絡ください。

事務局からのお知らせ

●建築物清掃作業従事者研修のご案内

・日　　程：９月24日（木）９時10分～17時
（受付８時40分）
・会　　場：(一社)大阪ビルメンテナンス協会
６階
・定　　員：50名
・受 講 料：7,200円（受講料・テキスト代込）
・締　　切：９月16日（水）
※ＦＡＸにてご案内しておりますが、詳細は事務局までご連絡ください。

会員だより

●代表者変更

〔正会員〕

・東宝ビル管理株式会社
(新) 代表取締役社長　松 本 雅 文 様
(旧) 代表取締役社長　越 智 幸 次 様
（平成27年５月12日より）

・西日本電気システム株式会社
(新) 代表取締役社長　大久保敬雄 様
(旧) 代表取締役社長　細 野 文 雄 様
（平成27年７月より）

・東西建築サービス株式会社
(新) 代表取締役社長　清 水　　仁 様
(旧) 代表取締役社長　谷 口 哲 郎 様
（平成27年８月より）

●住所・電話番号・ＦＡＸ番号変更

〔正会員〕

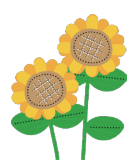
・Ｈｉｔｚ環境サービス株式会社　西日本支社
(旧・関西サービス株式会社)
〒554-0012
大阪市此花区西九条５-23-28
ナインティビル６Ｆ
ＴＥＬ　06-6468-7301
ＦＡＸ　06-6468-7304
（平成27年８月24日より）

・ビューテック株式会社
〒537-0025
大阪市東成区中道１-10-26
サクラ森ノ宮ビル
ＴＥＬ　06-4307-5100（代表）
ＦＡＸ　06-4307-5030（代表）
（平成27年８月３日より）

●代表者・住所変更

〔賛助会員〕

・株式会社ダスキン
(新)西日本法人営業部部長　辻　　俊 英 様
(旧)西日本法人営業部部長　田 中 孝 男 様
〒564-0054
吹田市芳野町５-32
(電話・ＦＡＸ番号は変更ありません)
（平成27年８月17日より）



講習会お知らせ

訓練センターだより

●平成27年度ビルクリーニング技能検定受検準備講習のご案内

・受付期間　７月15日（水）～
　　９月14日（月）必着
・実施期間
　実技講習　12月８日（火）～15日（火）
　　のうち２日間
　学科講習　11月16日（月）～17日（火）
　　の２日間
・受講資格
　①ビルクリーニング技能検定の受検資格を有する者であること
　②ポリッシャー操作が十分出来る者であること。
・申込方法
　①受講申込書に必要事項を記入・押印
　②受講料払い込み領収書の写しを申込書裏面に貼付
　③返信用レターパックプラス（510円）１通に返送先の住所・氏名を記載、２つ折りにしてＡ４封筒に同封して送ってください。
　④受講資格の免除がある方は、「写し」を添付してください。

※複数部希望の方、その他詳細は事務局までご連絡下さい。

教育センターだより

（公財）日本建築衛生管理教育センター講習会予定

●建築物環境衛生管理技術者
・受付期間　平成27年８月27日(木)～９月２日(水)
・実施期間　平成27年10月27日(火)～11月14日(土)

●排水管清掃作業監督者（新規）
・受付期間　平成27年９月１日(火)～７日(月)
・実施期間　平成27年10月13日(火)～16日(金)

●空気環境測定実施者（再）
・受付期間　平成27年９月７日(月)～11日(金)
・実施期間　平成27年10月22日(木)～23日(金)

●貯水槽清掃作業監督者（再）
・受付期間　平成27年10月19日(月)～23日(金)
・実施期間　平成27年12月１日(火)～２日(水)
　　平成27年12月８日(火)～９日(水)

●防除作業監督者（再）
・受付期間　平成27年10月19日(月)～23日(金)
・実施期間　平成27年12月３日(木)～４日(金)
　於　阪急千里中央ビル

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
（ホームページ http://www.jahmec.or.jp/、ＴＥＬ　06-6836-6605）

ズームアップ

環境衛生委員会の取り組みと課題

私たち環境衛生委員会は、設備保全部会の分科会として１年間の助走期間をへて、昨年６月から正式の委員会として活動を開始した。これまでの取り組みを振り返ってみたい。

ビルメンテナンス業界にとって「環境衛生」は非常に重要な分野であり、様々な課題がある半面、これまで協会として取り組みが弱かった面は否めない。「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」（以下、建築物衛生法）は建物の環境衛生の基本法だが、指導・教育に関しては、厚生労働省指定のビル管理教育センターに委ねる仕組みのため、現場サイドの課題などが指導・教育内容になかなか反映されないという傾向がある。

以上のような認識のもと、業界として環境衛生分野の課題を洗い出し、行政に対して必要な指導を求めたうえで、業務上のガイドライン的なものを構築するよう、山田吉孝前会長から指示があったのが２年前のことだ。これが分科会、環境衛生委員会の設置につながった。

分科会・委員会では、まず建築物衛生法の基本に立ち返って課題を洗い出していった。

同法は興行場、店舗、事務所、学校など「特定建築物」と定義された物件に対して、環境衛生上、良好な状態を維持管理し公衆衛生の向上を図ることを目的としている。しかし事業者側は、長年の経験や自分なりの判断をよりどころに現場を運営・管理する傾向があり、品質の不ぞろいが生じる一因ともなっている。さらにビルメン業界は、建物オーナーの影響力が強く、また同業者間の激しいコスト競争もあって、率直に言って法の精神と照らし合わせて、疑問を持たざるを得ない事例も散見される。

一方、指導･監督の側にも課題がある。現場での経験が不足しているのに加え、行政組織特有の縦割りによって、立入時の指示などが明確でないことなどだ。

環境衛生が整備されることで、居住者・利用者の安心・安全が確保され、建物のトータル価値が上昇していく――そんな好循環を官民で実現するために、規制や指導・監督にあたる行政側と、私たち事業者側との情報共有が重要だとの認識が深まり、大阪府との意見交換会をスタートさせることになった。

これまで４回の会合が開かれ、行政側からは調査・研究の結果や立入検査などでの実例報告、立入現場で浮かび上がった事業者に対する疑問点などが出された。当委員会からは大阪協会の事業活動の紹介や、立入検査時の疑問点、地域差のある法解釈や指導の矛盾点などに関する意見が出された。

今後も大阪府のほか、政令指定市・中核市の保健衛生関係者らにも参加していただき、活発に意見を交換することを通じて、業界、会員企業の健全な発展に役立つ委員会として、活動を続けたい。

（環境衛生委員　黒田泰壽）

天神祭神輿・清掃ボランティアにご協力いただき、ありがとうございました

【天神祭清掃ボランティア参加企業】三十七社・団体
㈱アイワサービス、朝日建物管理㈱、㈱ＮＴＴファシリティーズ、大代興業㈱、㈱オリエントサービス、㈱加藤均総合事務所、環境衛生薬品㈱、関西明装㈱、㈱カンソー、近鉄ビルサービス㈱、京阪ビルテクノサービス㈱、㈱ケントク、興産管理サービス・西日本㈱、光洋商事㈱、㈱下村工務店、㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス、㈱ジェイアール西日本メンテック、㈱セイキ、星光ビルサービス㈱、㈱セイビ大阪、太平ビルサービス大阪㈱、㈱太陽ビルマネージメント、㈱第一、大都美装㈱、㈱テクノパーク、㈱東洋ビルメンテナンス、内外美装㈱、南海ビルサービス㈱、日本管財㈱、㈱ビケンテクノ、㈱美交工業、ビューテック㈱、㈱三橋商会、㈱サンクリエイト、蔵王産業㈱、㈱阪和、エルチャレンジ

【天神祭神輿ボランティアお申込み企業】二十七社・団体
㈱アイワサービス、朝日建物管理㈱、今井明飾㈱、ウィッシュプランニング㈱、大代興業㈱、㈱加藤均総合事務所、環境衛生薬品㈱、㈱カンソー、近鉄ビルサービス㈱、㈱サクセス、㈱下村工務店、㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス、㈱ジェイアール西日本メンテック、㈱セイキ、㈱太陽ビルマネージメント、太平ビルサービス大阪㈱、大都美装㈱、㈱テクノパーク、東京海上日動ファシリティーズ㈱、トーシンファシリティーズ㈱、日建管理㈱、㈱ビケンテクノ、㈱美交工業、㈱三橋商会、㈱ワイテック、㈱サンクリエイト、エルチャレンジ

※今回は残念ながら雨天の為中止になりましたが、また来年よろしくお願いいたします。

【飲物他協賛企業】三十一社
㈱榮光社、㈱エイコーサービス、ＯＳ共栄ビル管理㈱、㈱オパック、㈱加藤均総合事務所、㈱カンソー、協和ビルサービス㈱、コスモ建物管理㈱、三宮ビルメンテナンス㈱、シエル商事㈱、㈱下村工務店、商船三井興産㈱、信栄ビルサービス㈱、㈱ジェイアール西日本メンテック、㈱高浄、㈱ダイケングループ、東洋ビルメンテナンス㈱、南海ビルサービス㈱、美素建物管理㈱、保全サービス㈱、㈱三橋商会、ロイヤルエアポートサービス㈱、㈱アルボース、㈱ウラタニ、㈱サニクリーン近畿、清風商事㈱、装栄㈱、日本水処理工業㈱、㈱阪和、山崎産業㈱、ユシロ化学工業㈱
（敬称略・順不同）

「天神祭」清掃・神輿ボランティアに参加して

朝日建物管理㈱　田中早知子

少しでもお役にたてればと思い今回二回目参加させて頂きました。晴天にめぐまれ今年も人が増すごとに、ポイ捨てゴミの多さに、驚いています。暑い中清掃ボランティアの仲間と一生懸命ゴミを拾って町がきれいになっていくのが、なんともいえないボランティア活動しているという達成感を感じます。来年もいい汗をかいて参加したいと思います。

㈱オリエントサービス　玉置　充

今回初めて参加させて頂きました。華やかな天神祭の陰で清掃ボランティアの方々が町の景観を守っていることの大切さを知りました。

通行人や近隣の方々が「ありがとう」「暑い中お疲れ様です」と声をかけてくださったのが励みになりました。

是非来年も参加させて頂けたらと考えております。

㈱カンソー　服部哲也

実行委員の皆様、神輿・清掃ボランティア参加された皆様お疲れ様でした。七月十五日より契約推進委員会に参加することとなり初会合の日に清掃ボランティアへの参加が決まりました。事前に資料は確認してはいましたが当日は不安でした。いざ参加してみるとベテランの皆さんがリーダーシップを発揮され引っ張ってくれたので少しはお役に立つ事が出来たかもしれません。猛暑の中ではありましたが事故もなく無事終了できた事がなによりでした。

花火見物できる場所があると参加者がふえそうです。

㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス　前田和浩

私は過去三回程清掃ボランティアに参加させて頂きました。今回は何年かぶりに参加いたしましたが、初めに天満宮内の梅花学園にいつも行っていたので、今回も行こうとしたら、敷地内に祭の関係者や見物客でいっぱいで、規制線も張られ、ぐるっとまわらないと行けない。また、天満宮を出て小学校に行くときも天満宮周辺道路がいっぱいで、なかなか動けませんでした。前回までは、そんなに人が多くなかったのに、今回は人の多さにびっくりしました。皆様、暑い中お疲れ様でした。

㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス　橋田由樹

大変暑い中お疲れ様でした。はじめて清掃ボランティアに参加しましたが、非常にゴミの拾いがいのある祭りだったと思います。また、清掃ボランティアに参加してひとつ感じたことは、ゴミ箱を設置することは有効だということでした。終了後に清掃したときも、ゴミはある程度落ちているものの、ゴミ箱さえあればゴミ箱にごみがちゃんと捨ててある状態で、日本人の清潔感やマナーの高さを改めて実感できたボランティアでした。

ボランティアとして清掃している側としても、気持ちよく清掃できる祭りだったと思います。

㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス　長澤拓馬

私は今回の清掃ボランティアに初めて参加致しました。正直、最初は祭に参加するなら、清掃する立場でなく、祭を楽しむ側が良かったです。しかし、実際に清掃してみると、楽しむ側では味わえない視点で祭を見ることができました。ボランティアも勿論、警備や地域の方がいるからこそ、祭が成り立っていると感じました。ビルメンも一般のお客様にとってはあまり目立たない仕事化もしれませんが、ボランティアと同じように、自身の仕事の存在意義をより一層感じることができました。

㈱ジェイアール西日本メンテック　上坂　登

日本三大祭の天神祭に清掃ボランティアとして微かながらも参加できたことに大変感謝します。私たちの作業は、ごみ箱の設置と巡回作業でしたが、中でも住民の方から更に自宅前にごみ箱を新たに追加してほしいとの要望があり、急きょ設置しましたが本来、ごみ箱を設置されることは迷惑な事だと思いますが、それ以上にごみ問題について深刻な状況にあることに気付かされました。天神祭の華やかな一面とは対照に住民の方々のご協力により成立していることを感じ、私たちが清掃活動を行う意義についても理解できたものでした。

㈱ジェイアール西日本メンテック　萩塚佳邦

今回初めて天神祭清掃ボランティアに参加させていただきました。今年は例年に比べ、参加者が少ないという話でしたが、それでも大阪ビルメンテナンス協会加盟会社以外にも、一般参加など多くの方々が参加され活動されていることに驚きました。活動の前段に行われた大阪天満宮本殿での安全祈願や現地本部での団結式、他参加者との交流など、良い経験ができました。たくさんのゴミ箱を組み立てて街角に設置しましたが、翌日祭に出向いた方からゴミ箱にゴミが一杯になっていたと聞き、改めて活動の意義を感じました。

㈱ジェイアール西日本メンテック　荒巻淳一

七月二十四日の天神祭清掃ボランティアに参加させて頂き参加している人の多さもさることながら、ゴミ箱を作成する時、設置する時のみんなが力を合わせて素早くテキパキと行動されるのにびっくりしました。

二十四日はゴミ箱設置後も、さほどゴミは出ませんでしたが花火大会当日の二十五日は、大変なゴミの量が出たんではないかと想像するだけで、二十四日で良かったと思ったしだいですが、清掃ボランティアに参加する以上花火大会当日に是非とも参加してみたくなりました。機会があれば、来年も楽しみにしたいです。

㈱太陽ビルマネージメント　神内大河

今回初めて、このようなボランティアに参加しましたが、今まで何とも思ってなかった、祭りになれば当たり前のように設置されていた、仮ゴミ箱や清掃作業にこんなにもたくさんの人が誠意をもって動いていることを知りました。物事一つ一つには裏で色んな人達が動き活動することに、人間の団結力を感じました。色んな企業の人達と一緒に同じ目的で動く事は、こういった機会でもなければ体験できない事だと思います。一期一会ではないですが、ボランティアに参加し良い経験と出会いを有難うございました。

㈱太陽ビルマネージメント　田畑豪大

今回、天神祭清掃ボランティアに参加させて頂きまして、大変貴重な経験となりました。また、日本三大祭となる、「天神祭」のボランティアとして参加させて頂きました事に大変、感謝しております。清掃ボランティアに参加致しまして、まず感じました事は地域の為に参加する方々の熱い心に感動致しました。また、ビルメン協会の方々はもちろんですが、一般参加者の数にも度胆を抜かれました。

私自身、清掃活動を行う中で、ボランティアでの清掃活動はもちろん大切ですが、普段の生活の中で公共施設を綺麗に使用する当たり前の心構えを再認識致しました。

最後に飲み物飲み放題に私は救われました、本当にありがとうございました。

㈱太陽ビルマネージメント　竹ノ下襲一

天神祭清掃ボランティアには今回初めて参加致しました。普段、何げなく見ているイベント等で設置されているごみ箱は、こういったボランティアの方々が汗を流しながら設置して頂いていたと知り、感謝の気持ちで一杯になりました。また、自分がそこに参加してお祭りを裏から支えるお手伝いができたことを誇らしく感じております。

最後になりますが、今回の活動を企画し、支えて下さったスタッフの皆様、本当にありがとうございました。

㈱第一　稲葉和弘

今回人生初めてのボランティアに参加させて頂き、誠に有難うございました。以前表舞台での天神祭に出向いた事は有りましたが、逆に裏舞台でのボランティアが、有っての華やかな表舞台なのだとつくづく感じました。又、ボランティアに参加した者に対してのTシャツや帽子、軍手やタオル又、熱中症防止の為に大量の飲料水の用意等頂き大変有難く感じました。ボランティアという全員一つの目標に向かい清掃を通じて地域や天神祭に微力ながらも貢献出来た事を幸せに思います。一時では有りましたが、心が幸せな気持ちになりました。

大都美装㈱　齋藤和之

清掃ボランティアの参加は、今回で三回目です。今年は初の夜の清掃・国道一号線で「ゴミが多いだろうなぁ」と予想しましたが、思っていたよりも少なく皆のマナー意識が改善していると思いました。ゴミ拾いは大変でしたが、楽しかったです。

大都美装㈱　中川　賢

今回ボランティア清掃に参加させていただきました。土曜日という事もありゴミの量も多いと予想しておりましたが意外に少ない印象を持ちました。

回収したのはカン・ビン・ペットボトルの資源ゴミがほとんどで、一般ゴミのポイ捨てはモラルの向上、ゴミ箱の設置で減る傾向に推移していると思います。

いつの日か捨てられたゴミを見なくなる日が来ることを願います。

大都美装㈱　本田拓也

ゴミが思ったほど少なく感じました。

東洋ビルメンテナンス㈱　兼慎一郎

今回、初めてこの天神祭清掃ボランティアに参加させて頂きました。その中で感じたことは、ごみの量が場所によっ

て違うということです。住宅街は、普段から日常清掃がされていたこともあり、ごみの量がたいへん少なかったです。また、川沿い付近は祭りも開かれていたこともあり、非常にごみが多く、たいへんこの清掃活動が立ったのではないかと思います。

この活動を通して少しでも地域に貢献できたと思いますので、来年も機会があればぜひ参加したいです。

㈱ビケンテクノ　片桐広貴

今回、天神祭に清掃ボランティアという形で参加させて頂き、別の視野から天神祭をみていました。今までであれば、お酒を呑み、自由にやっていました。ゴミも好き放題捨てていました。そのゴミを回収する側に今回はなり駐車場や植栽に捨てられているのを回収する際、いくら祭であっても、マナーだけは守らないといけないと思うようになり、作業を続けるごとに、自分はそのような事をしないようにするという気持ちにも変わりました。別の視野から見ることで気づくこともたくさんあり、良い機会であったと、私は思います。

㈱ビケンテクノ　指方鉄兵

天神祭には初めて参加しましたが、規模がとても大きく班を分けた上での清掃作業との事でしたが、ゴミ箱等も壊されている事もなく、穏やかな祭だと思いました。毎年参加されている方の話を聞くと、例年よりも人が少なく、必然的にゴミの量も少ないとの事でした。

集合場所の小学校では、良い角度で花火も見る事が出来、非常に充実したボランティア活動でした。今回は、ほとんどカートを押してばかりでしたが、来年の天神祭では、ゴミ等少ない状況でも、効率良く動けるようにしていきたいと思います。

ビューテック㈱　森本　茂

私は今回初めて天神祭神輿・清掃ボランティアに参加しました。参加前は、清掃の終了時間が午前一時頃と聞いていたので一抹の不安もありましたが、実際に清掃作業に入ると企業間の垣根も外したチームワークにより、一体感が生まれ、しんどさよりも返ってボランティアの楽しさが芽生え本当に良い経験を得ることが出来ました。最後に人海戦術の素晴らしさを多くの人に経験してもらいたい。

㈱三橋商会　清水岳志

日々の生活の中で、ボランティア活動をするという機会が1年の中で、この清掃ボランティアのみなのですが、社会貢献をするいい機会となっています。この活動がいつから行われているかは存じませんが、近隣の方から「今年も暑いのにご苦労さん」と声を掛けられたことに喜びを感じたとともに、この活動が有意義なものとして認知されているのだな、と思いました。

また、来年度も参加をしたいと思っております。

大阪ビルメンテナンス協会　谷野由美

二十四日、初めての清掃ボランティアに参加して、まずゴミ箱の設置数の多さにびっくりしました。

そして、設置の丁寧さ。風に飛ばされたり倒れたりしないように、一箱一箱丁寧にガムテープで道路に留めて設置していきます。

分別シールも貼っているので、みんなが分別してゴミを捨ててくれることを願いながら設置してきました。

二十四日はゴミの回収が、ほとんどありませんでしたが達成感があり、来年も又参加出来たらと今から思っています。

ご祈祷も受け、今年が良い年で過ごせそうな気がします。

エルチャレンジ（大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合）の皆さんからも感想をいただきました！

前多祐希奈

あつかった。せいそうボランティアがんばった。

今日は、きちょうなたいけんをさせていただいてべんきょうになりました。てんじんまつりのじゅんびをして、まちをきれいにすることができてよかったと思っています。人のためにするのがすきでよかったです。

吉原　龍

みこしは雨で中止になり、ボランティアは、前回より、人が少ない中ごみばこをくみたてたり、せっちしてあつかったです。とてもよかったです。

藤田康樹

たのしかったです。くみたてとがむてーるとシール貼り。ふたりであるいた。

田仲有香里

※以下の皆様よりいただきました感想文は、誌面の都合上ＯＢＭホームページに掲載させていただきました。お手数ではございますが、左記アドレスよりご覧下さいませ。

http://www.obm.or.jp/

㈱ジェイアール西日本メンテック
西川喜代江、志水計哉、水島健介、森脇理恵、西野欣美、清水美耶、野田俊浩、水口伸之、小西　寿、北井秀志、髙馬俊則、窪田栄二、井上英規、近澤康人、西本直樹、桝本健二、久木野浩之、山本英明、山中　司、竹内公一、佐賀愛美、林　佳奈、豊田優介、橋本和希、野間晴臣、森本利明、園田朋子、井上宏樹

大都美装㈱
森本智久、田口誠一

北陸新幹線開業と地方創生　理事　川田宗光

去る３月14日、北陸新幹線が開業した。昭和45年（1965年）に「北回り新幹線」という名称で、その構想が提唱され、約50年の長い歳月を要しただけに、待ちに待った北陸地元民の感慨も一入である。

私は、現在、大阪で単身赴任をしており、月１回程度、金沢へ帰省しているが、駅周辺の商業施設の忙しさ、人の賑わいを見ていると、まさしく盆、正月が一緒に来たごとく思わせるような光景であり、正直、金沢駅近辺の雰囲気も変貌し、このような状況がいつまで続くのかと半信半疑の思いでもある。折しも、安倍政権が掲げる地方活性化、地方創生などに、果たして一石を投じる起爆剤になり得るかどうかである。

千載一遇のビジネスチャンスと捉え、新たに営業、生産拠点を設置する企業、あるいは本社機能の一部を東京から北陸に移転する企業など、既に北陸回帰が出始めている話も聞く。また、金沢（北陸）固有の伝統、文化、食、観光資源の魅力に触れてみたいとの好奇心の現れか、ＧＷ期間、旧盆期間中の観光客が、東京、関西方面、外国人を含め、例年より４割～５割増で推移しているという。大規模なイベント、各種業界の会議が相次いでいるなど、当面、経済効果、地域活性化にとって追い風が吹いているのではないかと思う。

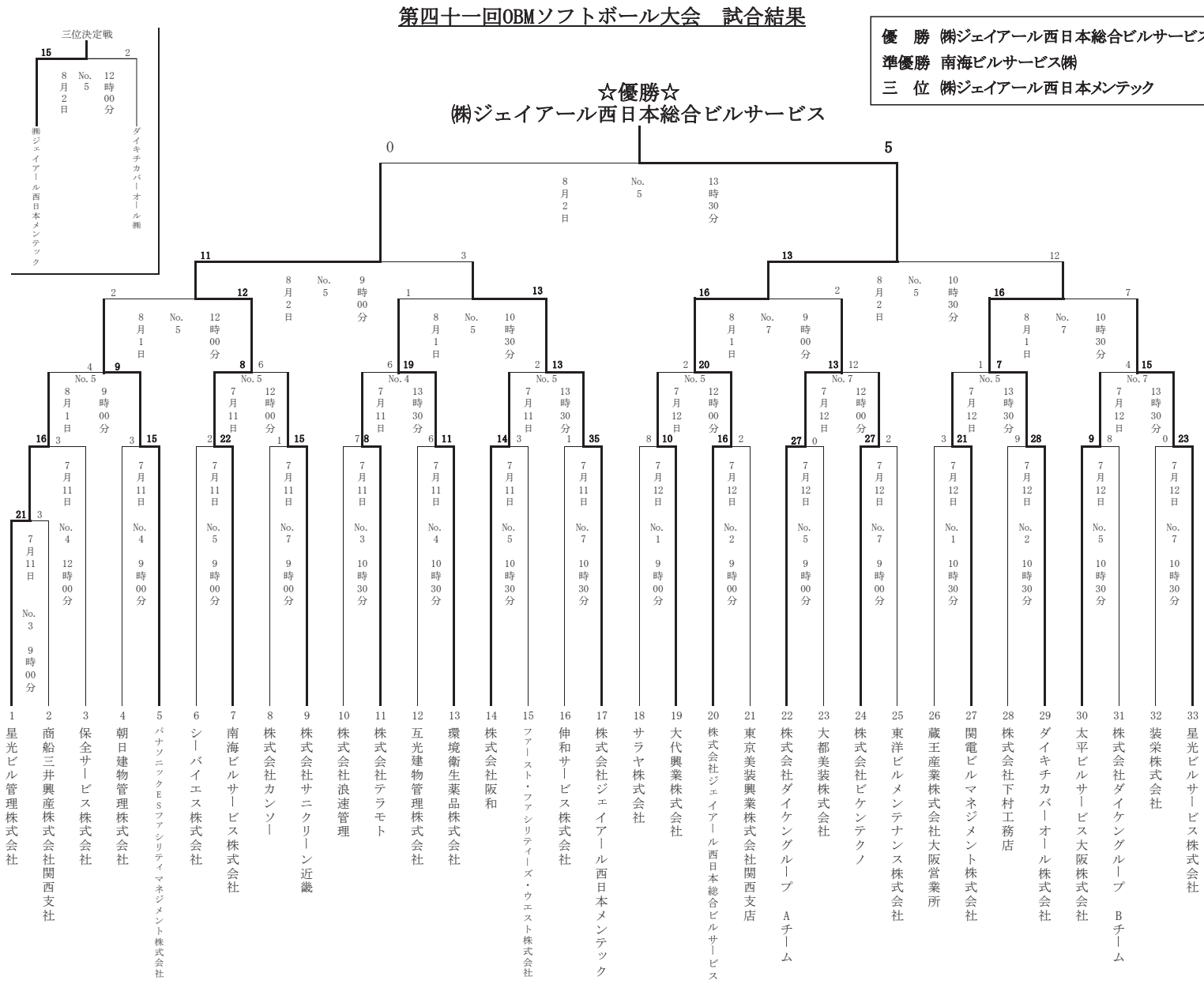
一方で、大阪から金沢までは、在来ＪＲ特急で、２時間40分。名古屋からも２時間20分だ。比較的気軽に移動でき、とりわけ大阪、京都とは、文化歴史的にも、経済的にも関係が深く、古くから交流もある。大阪勤務通算14年の私にとっても、関西と北陸は近い関係だと感じる。北陸新幹線開業に伴い、東京からも従来の４時間から２時間30分に短縮されたということで、ビジネス、観光への心理的距離感が払拭されることは明確である。

一方で、ストロー現象とも言われるように、関西圏へ向いていた若者の大学進学、就職などが首都圏に流出するのでは？　あるいは、新幹線が止まらない従来のＪＲ駅の地域都市の経済活動が衰退するのでは？　など、危惧するところである。関西経済圏の一角だと思っている北陸から、東京（首都圏）に、ヒト、モノ、カネが流れ、またぞろ、経済成長のための原動力といえる地方が、東京一極集中で衰退に向かうことのないように願わずにはいられないし、地方独自の資本、労働力、技術、システムなどの積極的活用により、「地方創生」の好機になることを期待するものである。

将来的には、2030年度までに完成を目指すとも言われている北陸～大阪までのフル規格の新幹線が開通して、初めて北陸は、いわゆる「表日本」と対等になると言えるだろうし、できる限り早期に大阪と北陸が新幹線で結ばれることを望みたい。

第四十一回OBMソフトボール大会　試合結果

優　勝　㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス
準優勝　南海ビルサービス㈱
三　位　㈱ジェイアール西日本メンテック



ＫＫＣお薦め講習会（９・10月）

９・10月実施予定のＫＫＣ主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をＫＫＣホームページ（http://www.bmkkc.or.jp/）よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、ＦＡＸにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●「ビルクリーニング技能士」作業試験対策セミナー

※ＫＫＣ会員様参加無料

作業試験３課題の資機材の扱い方、手順、作業場内での動き方などのポイントを、受検対策用ＤＶＤ「合格への近道」を見ながら講師が解説を行います。

＜日　時＞９月９日（水）14時～17時
＜会　場＞新清風ビル（中津）講習会場
＜対　象＞ビルクリーニング技能検定受検予定者、社内研修担当者など

●建築物清掃コース（大阪府認定職業訓練）

実技では、日常作業と弾性床・繊維床の定期作業の方法や手順を身につけ、座学では、仕様書・作業・安全や協力会社・従事者との関わりや管理について学びます。修了者には、職業能力開発促進法に基づく大阪府知事の「認定訓練修了証」を交付します。

＜日　時＞10月６日（火）・13日（火）【計２日間】10時～17時
＜会　場＞新清風ビル（中津）講習会場
＜対　象＞実務経験２～３年程度の清掃業務従事者など

●ビルクリーニング技能及び実技研修（床表面洗浄作業コース）

資機材の扱い方を身につける実技研修です。ビルクリーニング技能検定で使用する資機材を中心に、正しく、安全で、効率のよい作業ができるよう反復訓練し、扱い方を身につけていただきます。（乾式モップ、ポリッシャー、吸水バキューム、フラット型モップ等）

＜日　時＞10月７日（水）・14日（水）・28日（水）・29日（木）【計４日間】13時～17時
＜会　場＞新清風ビル（中津）講習会場
＜対　象＞実務経験２～３年程度の清掃業務従事者、ビルクリーニング技能検定受検予定者など

●平成27年度前期　警備員現任教育

「警備業法等の解釈運用基準」に規定された部外実施教育として警備業者に代わり実施する、警備業法に定められた現任教育です。修了者には「教育実施証明書」を交付します。

＜日　時＞９月16日（水）９時～18時
＜会　場＞新清風ビル（中津）講習会場
＜対　象＞施設警備業務を担当する現任警備員（機械警備業務を除く）

申込・問合先：一般社団法人関西環境開発センター（ＫＫＣ）
教育訓練部
電　話：０６－６３７２－９１２３
ＦＡＸ：０６－６４５０－８０３８
E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp
URL：http://www.bmkkc.or.jp/

ＯＢＭ行事予定

8月	25	火	*KKC警備員現任教育*
	26	水	**職業技術専門校合同企業説明会（芦原校）** *建築物排水管清掃従事者研修（大阪会場） KKC清掃従事者研修（レディースコース）*
	27	木	**貯水槽清掃作業従事者研修　KYT（危険予知訓練）とリスクアセスメントセミナー**
	28	金	**総務友好委員会**
	29	土	
	30	日	
	31	月	*ハウスクリーニング受検準備講習会（実技、～9月7日）*
9月	1	火	
	2	水	
	3	木	**警備防災部会**
	4	金	**理事会**
	5	土	*ハウスクリーニング受検準備講習会（学科）*
	6	日	
	7	月	
	8	火	**労務委員会**　*ビルクリーニング技能競技会特訓*
	9	水	**環境衛生委員会　経営委員会　賛助会世話人会** *KKCビルクリーニング技能士作業試験対策セミナー*
	10	木	
	11	金	**ビルクリーニング部会**　*ビル設備管理受検準備講習1・2級（学科） 建築物空気調和用ダクト清掃従事者研修（大阪会場・エルおおさか）*
	12	土	
	13	日	*ビル設備管理技能検定（1級実技ペーパー/1・2級学科）*
	14	月	*エコアクション21説明会*
	15	火	*ビルメンヒューマンフェア'15 in Hokkaido（～16日）*
	16	水	**契約推進委員会／積算分科会　公益事業委員会　BCP策定プロジェクト** *KKC警備員現任教育*
	17	木	
	18	金	**広報委員会**
	19	土	
	20	日	
	21	月	**敬老の日**
	22	火	**国民の休日**
	23	水	**秋分の日**
	24	木	**設備保全部会　清掃作業従事者研修**

ビルメン情報プラザ Obit（オービット）通信

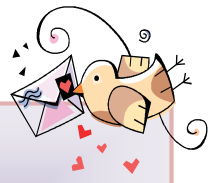
新刊のご案内

・第10回環境衛生シンポジウム
一般社団法人沖縄県ビルメンテナンス協会
TEL：098-8561-2742
平成27年７月発行

・千葉県特別支援学校　清掃検定マニュアル
第２版
千葉県特別支援学校長会／
千葉県特別支援学校副校長・教頭会編
平成26年３月31日発行

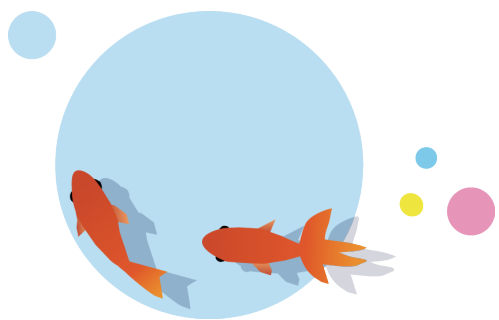
・改訂版　基礎から学ぶ洗剤と洗浄
ー「洗う」を科学的に理解する清掃作業者の教育テキストー
松村紀夫著（ノーリス株式会社取締役相談役）
株式会社クリーンシステム科学研究所発行
平成27年６月25日改訂版第１刷発行

※ビルメン情報プラザ　Obit（オービット）では、閲覧のみになります。
購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。
開館時間　10:00～16:00（土・日・祝休）
会議等でご利用になれない時もありますので、ご利用の際は事前にお問合せ下さい。



おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています
●題材・・・自由。
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
●字数・・・15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。



編集雑感

「もう夏は終わった」と感じる時は、どんな時であろうか。半袖から長袖に替えた時？子供の頃を思い出すと「夏休みが終わった時」「プールでの水泳授業が終わった時」だったような気がする。季節の移ろいを感じるきっかけは、人それぞれだと思う。

私は、十数年前からプランターで夏野菜を育てている。毎年、ゴールデンウィークあたりで久土石灰、堆肥を混ぜて土作りからスタートし、きゅうり、ミニトマト、中玉トマト、なすび、ゴーヤをひと苗づつ植える。気が向くとピーマン、サニーレタスなども植える。誰に教わった訳でもなく自己流で適当にやっているのだが、まずまずの収穫を得ることが出来るので、毎年楽しみながらやっている。休日の朝、きゅうりを採って浅漬けにしておいて、夕刻、これをつまんでビールを一杯やるのが、何とも言えぬ至福のひと時である。

勢いよく育ったきゅうりも、いつしか枯れてしまうが、トマトは南アメリカのアンデス山脈高原地帯という厳しい環境が原産地であることからか、その生命力はすごい。半分以上枯れた状態でも、残った枝から花を咲かせ、実を結ぼうとする。多少実は小さくなるが、その生命力に驚く。なすびは、夏の収穫が終わったあと、毎年秋なすにチャレンジするが、未だ成功したことがない。この秋なすで焼酎を一杯やるのが夢なのだが…

そんな思いを抱きつつも、何時か愛おしい野菜達の後始末をしないといけない時を迎える。私にとっては、この作業が終わった時、「もう夏は終わった」と感じる。この時期は、妻の「いい加減片づけたら」という一言で、迎えるのかもしれない。

野菜達に感謝の気持ちを込めて、今年も「夏の終わり」を感じる時をもうすぐ迎えようとしている。　（M・K）